

令和2年度 「学校評価」中間報告

1 実施方法

- (1) 調査対象 本校の生徒・保護者・教職員
(2) 調査時期 令和2年7月
(3) 調査方法 質問紙法によるアンケート調査

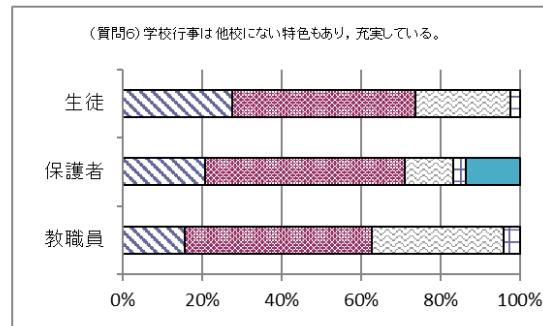
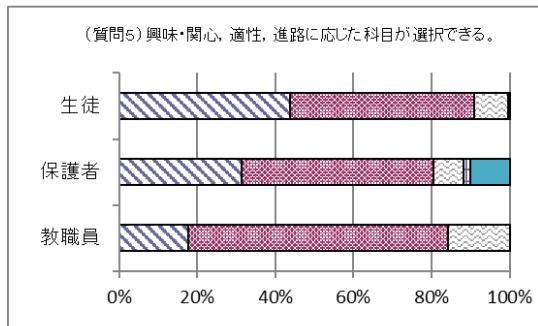
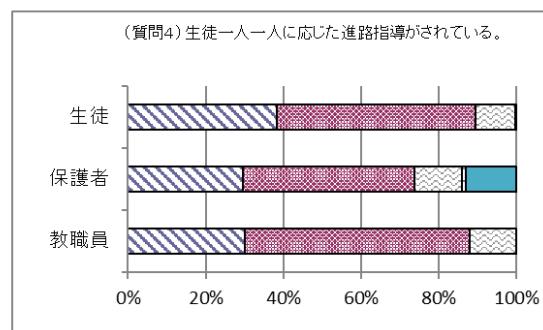
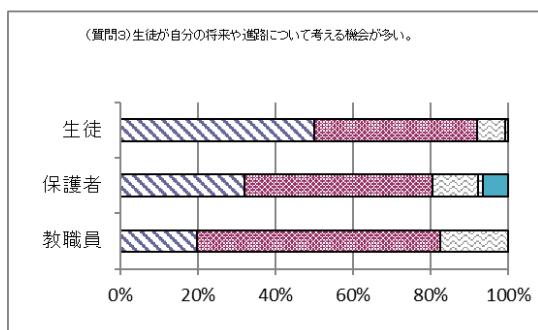
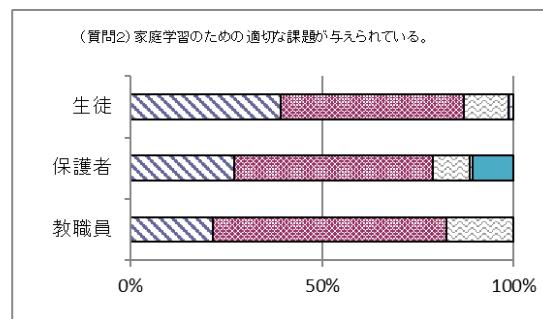
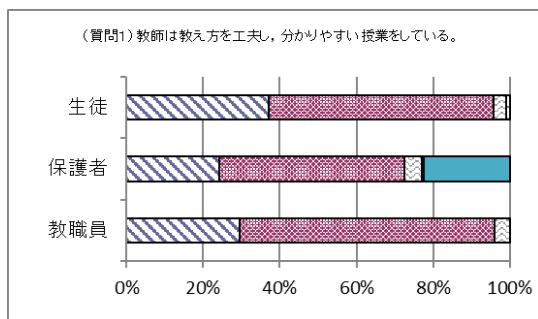
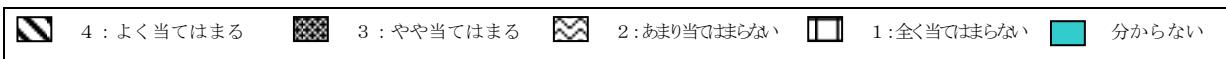
2 アンケート結果

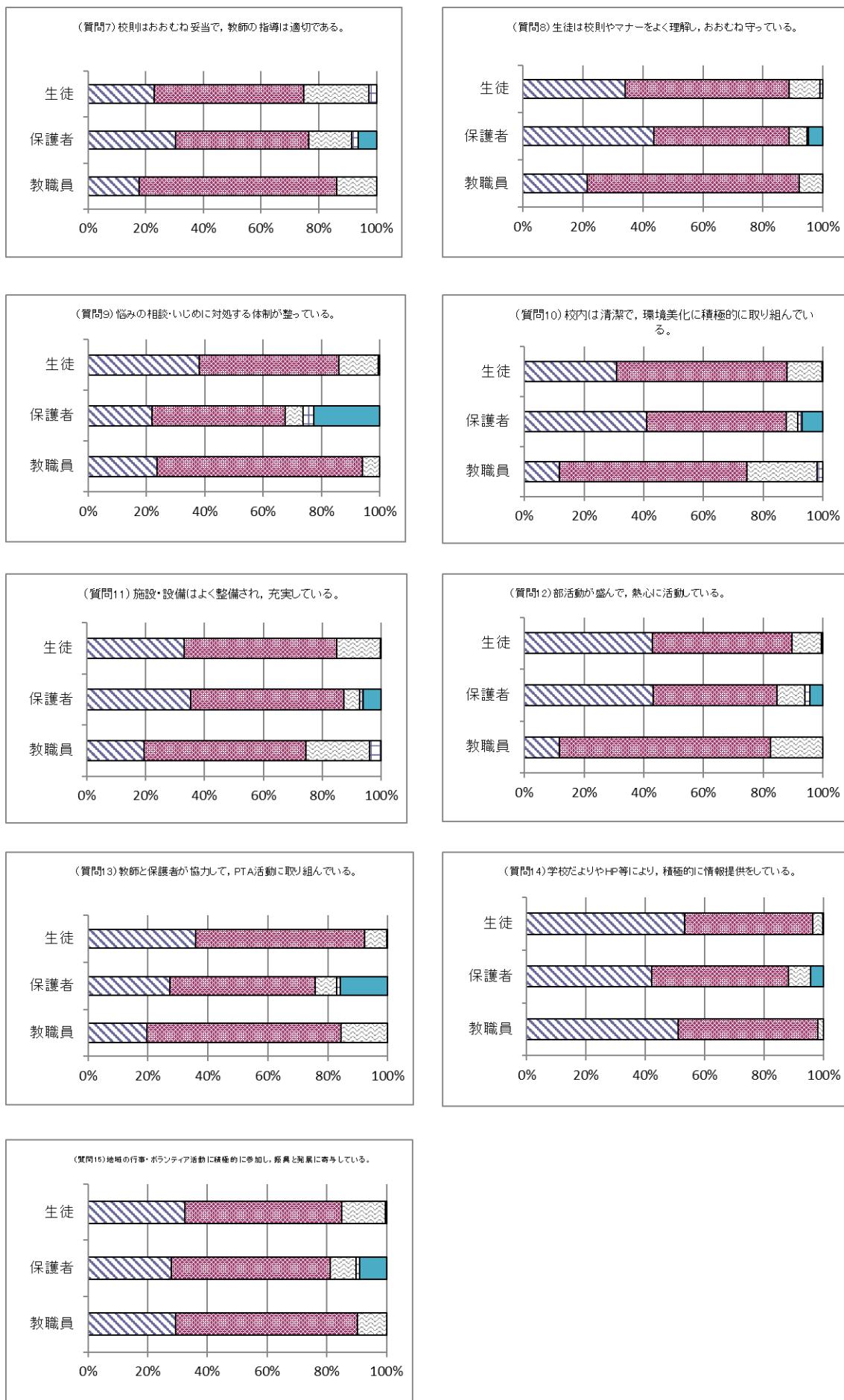
(1) 回答率

対象	人数	回答数	回答率
生徒	303	301	99.3%
保護者	303	247	81.5%
教職員	51	51	100%

※保護者人数は兄弟を含む。

(2) 回答結果





(3) 質問項目

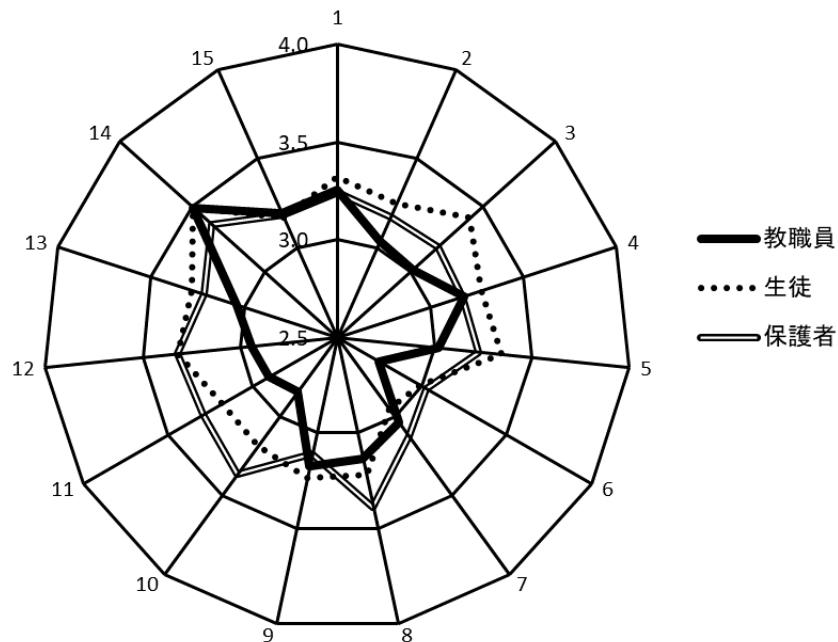
1	教師は教え方を工夫し、分かりやすい授業をしている。
2	家庭学習のための適切な課題が与えられている。
3	本校では、生徒が自分の将来や進路について考える機会が多い。
4	本校の進路指導は、生徒一人一人に対応したきめ細かい指導がなされている。
5	本校では、興味・関心、適性、進路に応じた科目を選択させている。
6	学校行事は、他校にない特色もあり、充実している。
7	本校の校則や決まりはおおむね妥当であり、教師の指導は適切である。
8	生徒は校則をよく理解し、校則やマナーをおおむね守っている。
9	本校では悩みの相談やいじめに 対処したりする体制が整っている。
10	校内は清潔で、掃除等行き届いており、環境美化に積極的に取り組んでいる。
11	本校の施設・設備はよく整備され、充実している。
12	本校は部活動が盛んで、熱心に活動している。
13	本校は、教師と保護者が協力して、PTA活動に取り組んでいる。
14	本校は、学校だよりやホームページ等により、積極的に情報提供をしている。
15	本校は、地域行事やボランティア活動に積極的に参加し、地域の振興と発展に寄与している。

(4) 回答評価平均値

対象・年度		質問項目															
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	平均
生徒	R02	3.3	3.2	3.4	3.3	3.3	3.0	3.0	3.2	3.2	3.2	3.2	3.3	3.3	3.5	3.2	3.24
	R01	3.3	3.2	3.4	3.2	3.2	3.0	3.2	3.2	3.1	3.2	3.3	3.4	3.4	3.5	3.3	3.26
	前年比	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	-0.2	0.0	0.1	0.0	-0.1	-0.1	-0.1	0.0	-0.1	-0.02
保護者	R02	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.0	3.1	3.4	3.1	3.4	3.3	3.3	3.2	3.4	3.2	3.23
	R01	3.2	3.0	3.2	3.2	3.2	3.0	3.1	3.2	3.1	3.3	3.3	3.3	3.2	3.4	3.2	3.20
	前年比	0.0	0.1	-0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.03
教職員	R02	3.3	3.0	3.0	3.2	3.0	2.7	3.0	3.1	3.2	2.8	2.9	2.9	3.0	3.5	3.2	3.07
	R01	3.3	3.0	3.0	3.2	3.0	2.7	3.0	2.9	3.1	2.8	2.8	2.9	3.1	3.4	3.3	3.03
	前年比	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.1	0.1	0.1	0.0	-0.1	0.1	-0.1	0.04

※数値は「分からぬ」の回答を除いた平均値である。

(5) 学校評価の質問項目における比較



(6) 学校評価アンケート結果から

- 生徒は昨年度より平均値がやや低い評価、保護者・教職員はやや高い評価となった。
- 生徒・保護者ともに前年比を上回ったのは、質問 5 「本校では、興味・関心、適正、進路に応じた科目を選択させている。」であり、保護者・教職員ともに前年比を上回ったのは、質問 8 「生徒は校則をよく理解し、校則やマナーをおおむね守っている。」であった。生徒・教職員ともに前年比を下回ったのは、質問 13 「PTA 活動」と質問 15 「地域行事やボランティア活動」であった。
- 生徒・保護者・教職員ともに高い評価となったのは、前年と同様、質問 14 「積極的な情報提供」であった。
- 生徒・保護者・教職員ともに低い評価となったのは、前年と同様、質問 6 「学校行事の特色・充実」であった。
- 保護者アンケートの回収率は前年度と同じ 81.5% であった。
- 生徒・保護者および教職員、それぞれの視点からの意見・要望等における考察および分析が不可欠である。

令和2年度 「授業評価」 報告

1 実施方法

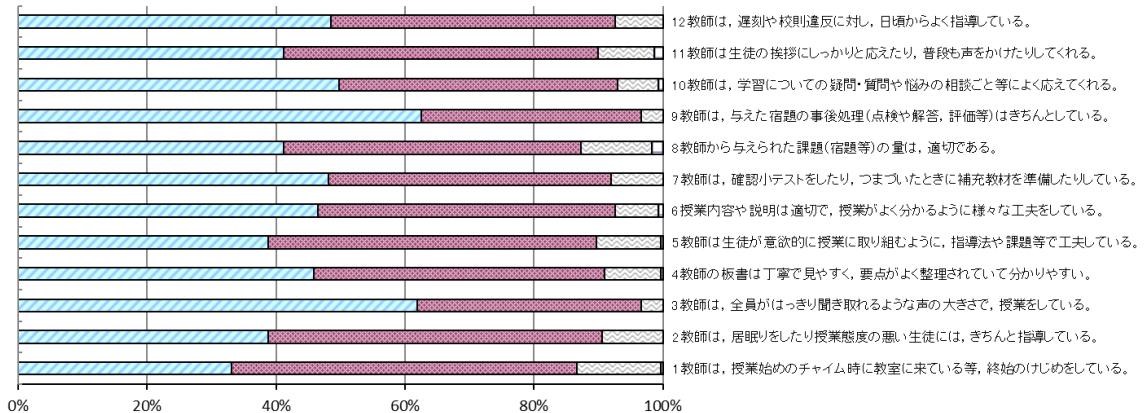
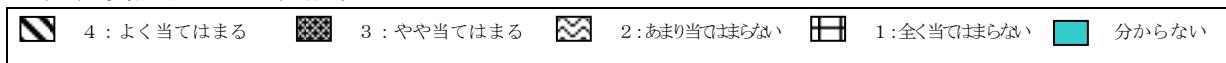
- (1) 調査対象 本校生徒
(2) 調査時期 令和2年7月
(3) 調査方法 質問紙法によるアンケート調査

2 アンケート結果

(1) 回答数

対象	人數	回答数	回答率
生徒	303	299	98.7%

(2) 質問項目と回答結果



質問項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均
R02	3.2	3.3	3.6	3.4	3.3	3.4	3.4	3.3	3.6	3.4	3.3	3.4	3.37
R01	3.2	3.3	3.6	3.3	3.4	3.4	3.4	3.3	3.5	3.5	3.3	3.4	3.38
前年比	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.1	0.0	0.0	-0.1	0.1	-0.1	0.0	0.0	0.0

(3) 授業アンケート結果から

○平均値はほぼ同じ。各項目の前年比もほぼ同じ。

○特に質問3「授業の声量」、質問9「課題等に対する点検・評価」の2項目が高い評価となつた。